

## 付属資料1 野菜・果実の輸出の現状

### 1. 野菜輸出の動向

日本産野菜の輸出（生鮮野菜）額は1990年代まで最大で約10億円の水準で主要商品はたまねぎなどであった。2000年（平成13年）に入り10～20億円になり、2007年（平成19年）には33億円で、野菜出荷額の0.1%となっている。この増加要因は主に台湾向けのながいもの輸出増によるものであり、平成19年の輸出額は19億円と野菜輸出額の約6割を占めている。

（付）品目別・輸出国別データは付属資料1を参照。

### 2. 果実の輸出動向

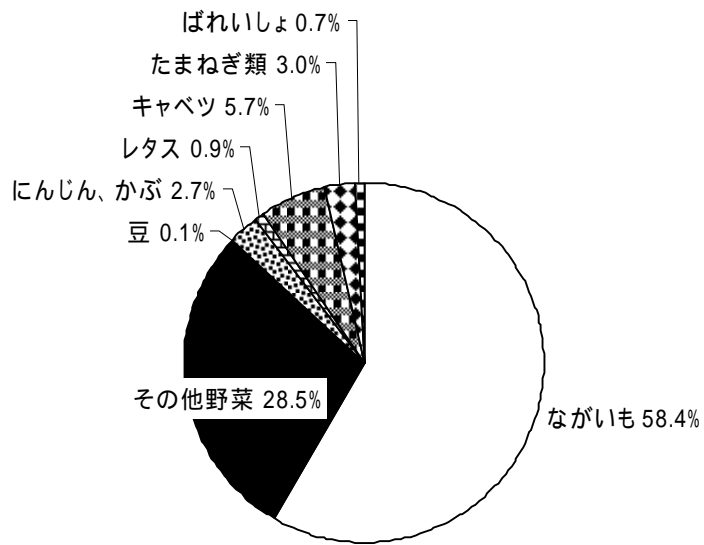
日本産果実の輸出額は1980年代をピークにして減少傾向にあったが、2002年以降台湾への輸出増により全体としても増加に転じている。品目別には、2002年（平成14年）の台湾のWTO加盟に伴う輸入枠の撤廃等によるりんごの急激な増加はあるが、みかん、なしは2000年以降やや減少気味で推移している。

2007年の生鮮果実の輸出金額は不作だった前年を4割上回るおよそ112億円で、果実産出額の約1%を占める。品目別には、りんごの輸出金額が79億円で全体の約7割を占め、次いで、なし、みかん、ももとなっている。果実の主要な輸出先国は、台湾が圧倒的に多く、香港、カナダ、タイの順となっている。

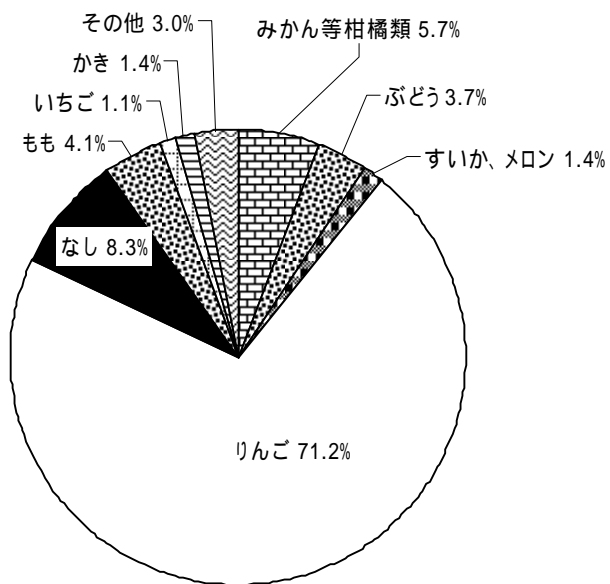
野菜・果実の輸出状況

単位：百万円

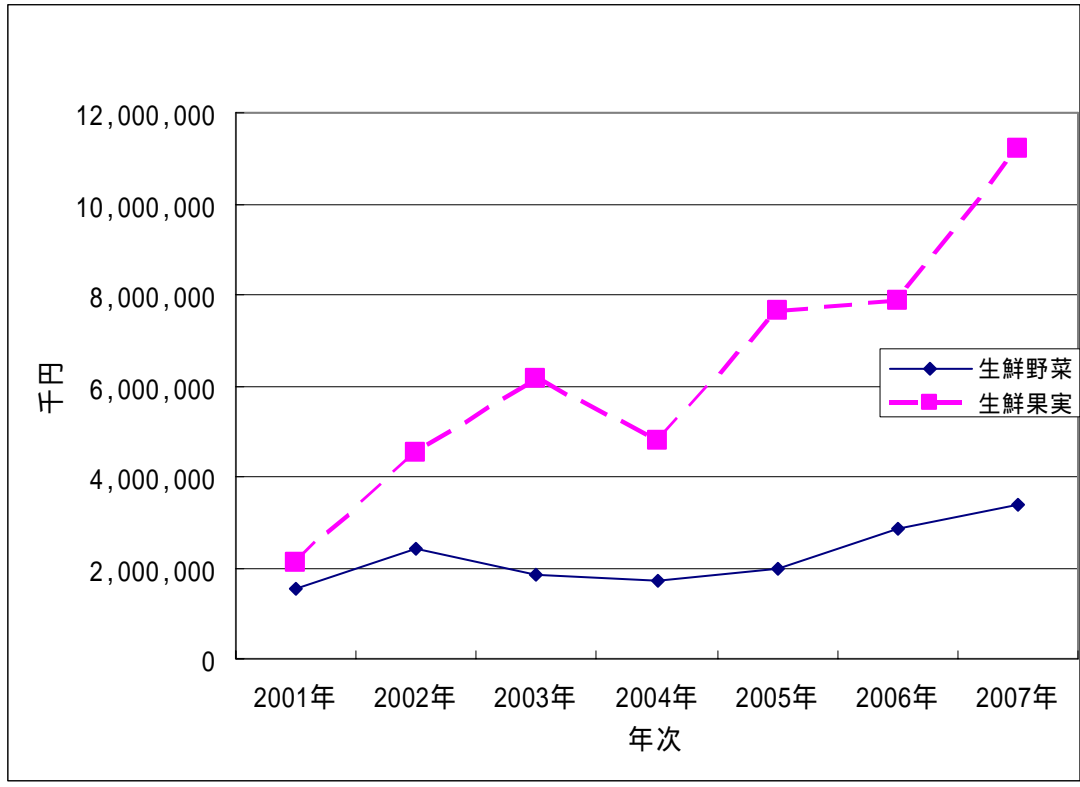
	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年
生鮮野菜	1,553	2,433	1,857	1,699	1,973	2,877	3,350
生鮮果実	2,126	4,548	6,175	4,770	7,665	7,871	11,212
合計	3,679	6,981	8,032	6,469	9,638	10,748	14,562



野菜の輸出構成比 (2007年) 金額：3350百万円

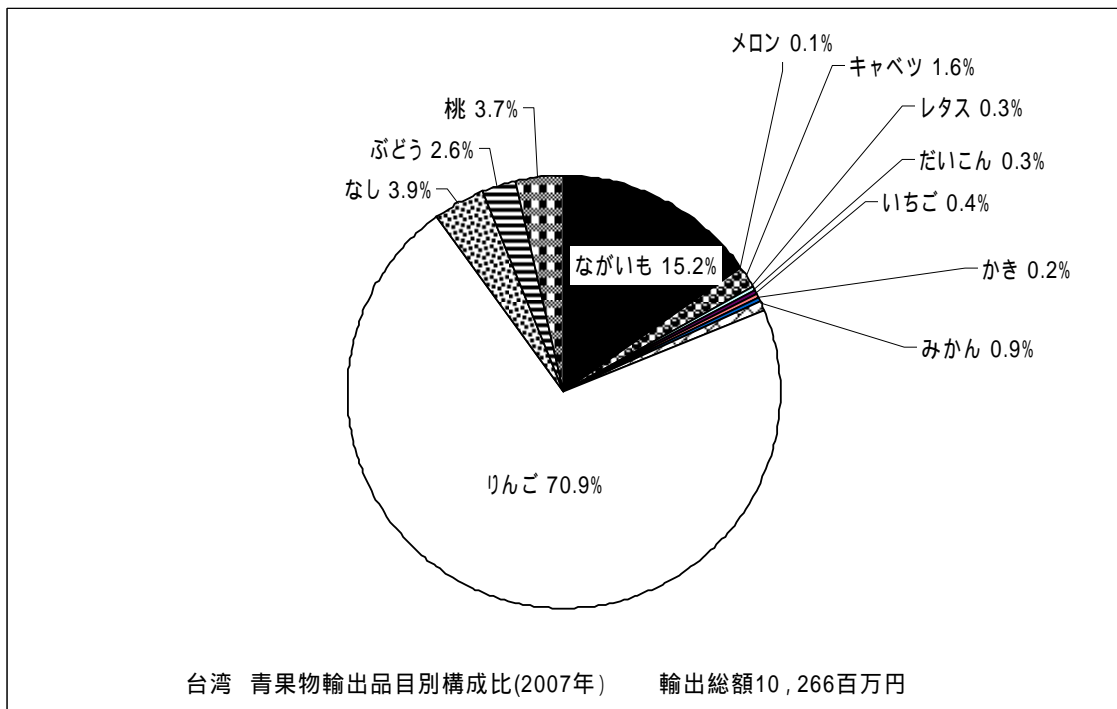


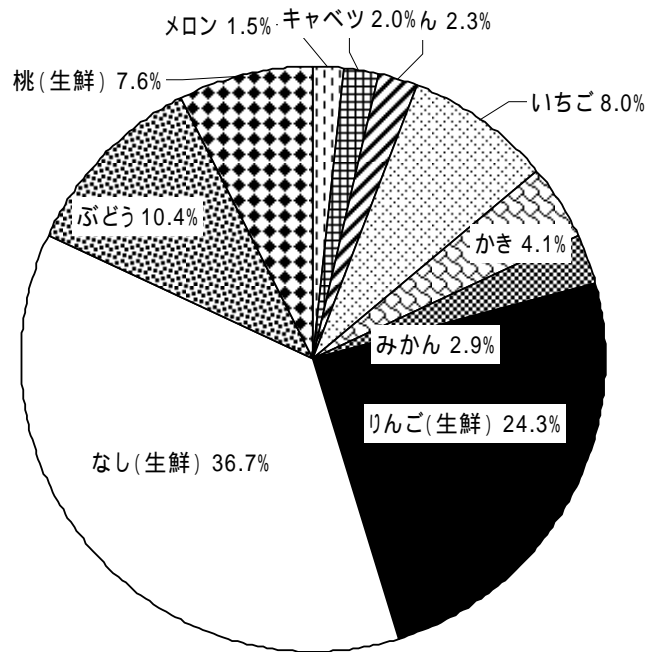
日本産品目別輸出構成比(2007年) 金額11,210百万円



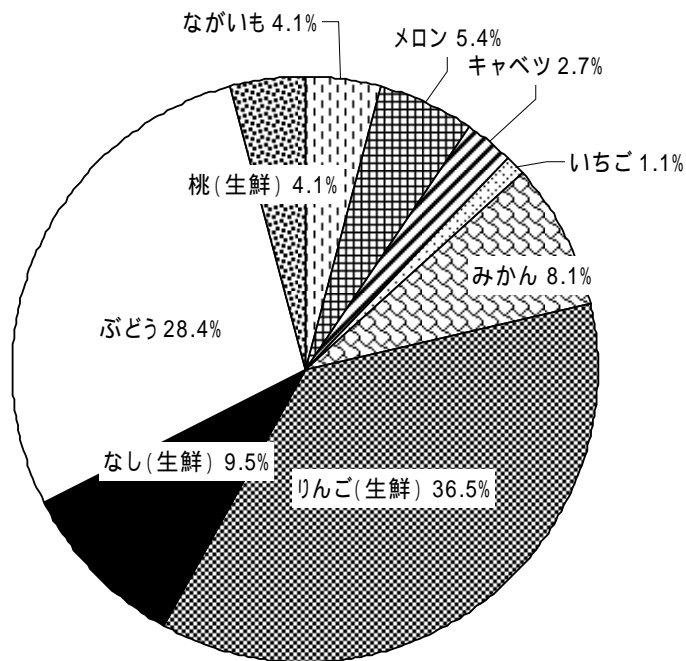
3. 野菜・果実の主要輸出国別輸出状況

輸出国別には、野菜・果実輸出金額145億円のうち台湾が102億円70%を占め最大の取引先となっているほか、香港が10億円7%、カナダ3%、米国2%、タイ1%、シンガポール0.5%となっている。

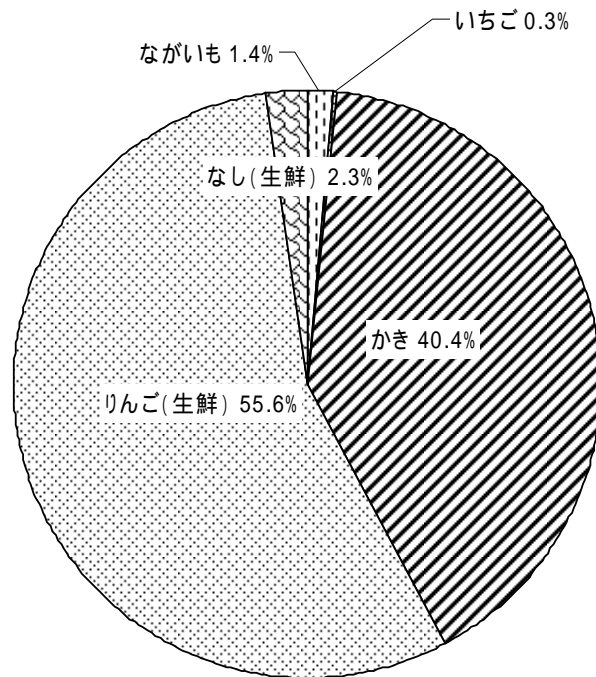




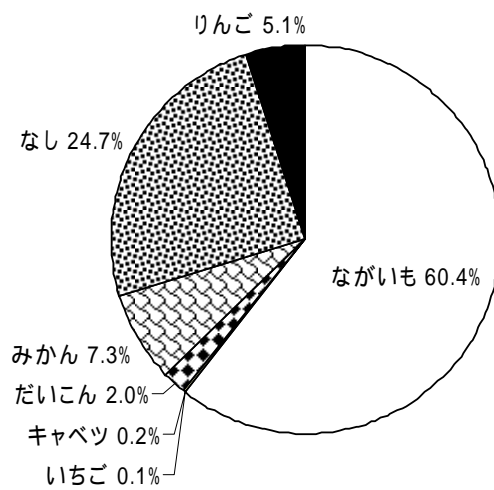
香港 野菜輸出品目別構成比(2007年) 輸出総額：1,037百万円



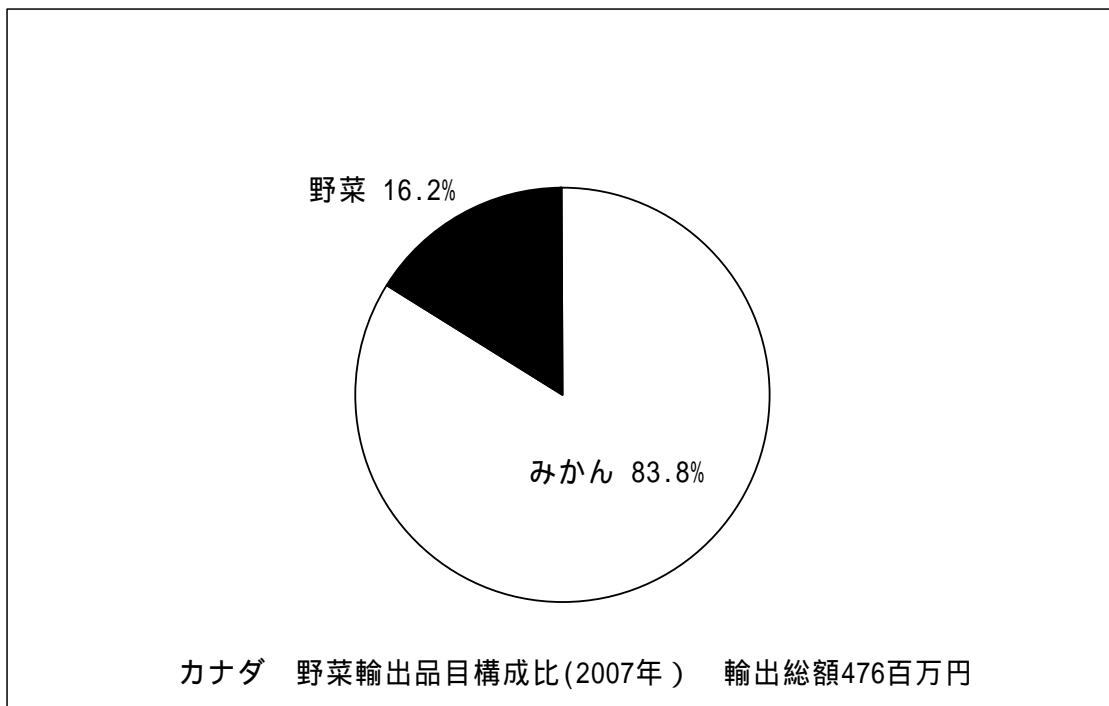
シンガポール 野菜輸出品目別構成比(2007年) 輸出総額：74百万円



タイ 野菜輸出品目別構成比(2007年) 輸出総額：217.6百万円



アメリカ 野菜輸出品目構成比(2007年) 輸出総額490百万円



#### 4. 野菜・果実の代表品目の輸出経緯と現状

野菜・果実の輸出は産地が輸出する意思をもって対応している場合と国内市場に出荷されたものが市場関係者によって結果的に輸出されている場合がある。ここでは輸出する意思をもって取り組んできた主要品目についてその経緯や現状について紹介する。

< 品目国別の輸出数量・金額は付属資料1を参照 >

##### (1) 野菜

###### ながいも

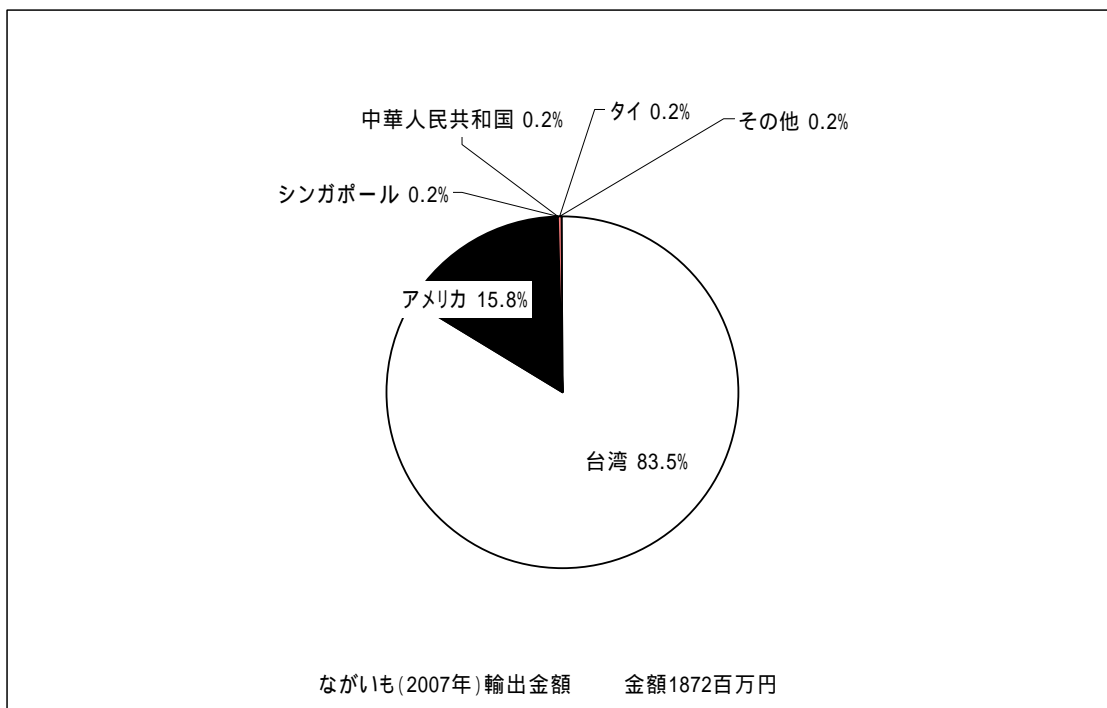
ながいもは北海道と青森県がそれぞれ約6万トンの生産があり、全国の産地をほぼ2分している。ながいもの輸出の契機は平成11年の豊作時に国内相場の下落があり、新たな販路の開拓を模索する中で、台湾では健康志向ブームの高まりと共に薬膳料理としてのながいも需要が高まっていたこと、それまでの国内の主要市場であった関西市場から台湾への輸出販路があったことなどによる。同時期に、農協系統による別ルートによる台湾への販路も拓かれ輸出が急速に拡大していった。

アメリカ市場は青森県の農協系統が平成7年にルートを開拓し、現在は北海道産も輸出されている。

平成19年の輸出実績は5千8百トン、18億7千万円、うち台湾15億6千万

円（83%）、アメリカ2億9千万円（16%）、ながいもは食文化の違いにより消費する国に限られており、輸出する国が少ないことが課題となっている。

なお19年から埼玉県 JA がやまといもをシンガポールへ輸出を始めた。



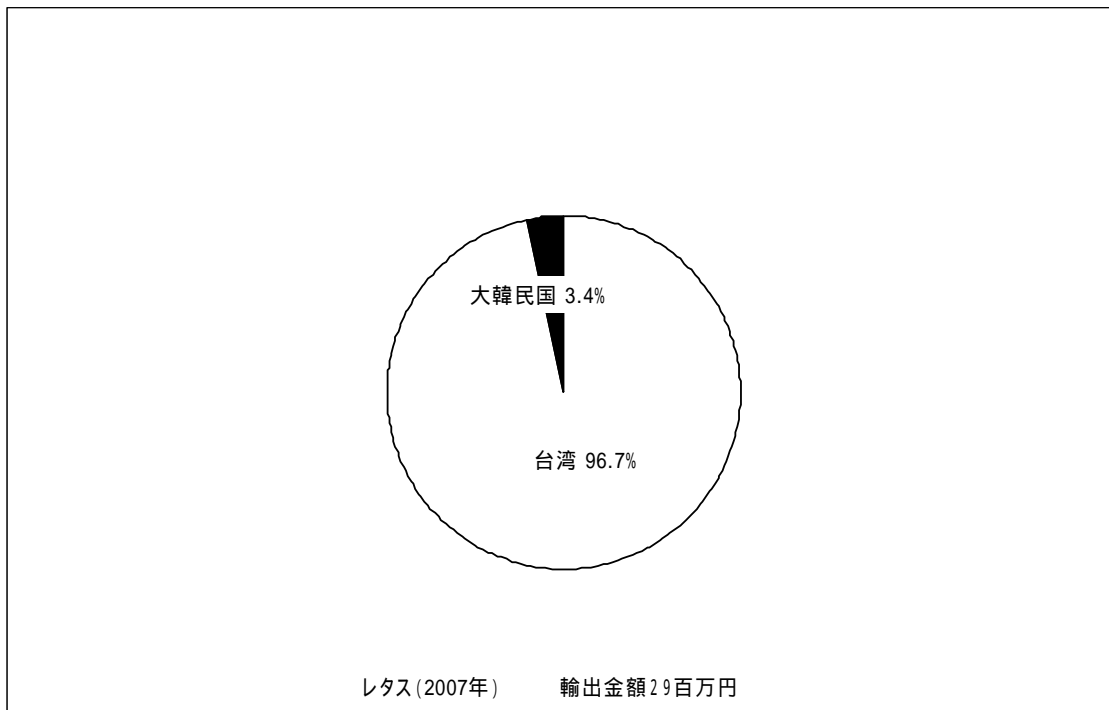
台湾向け輸出は4L規格で1400gサイズ

### レタス

レタスの輸出はこれまでも国内の需給緩和時や端境期等に台湾などに輸出されたことはあるが、連続して輸出したことはなかった。平成19年の輸出実績は台湾向けに約2千900万円（99%）、韓国向けに100万円である。

しかし、長野県川上村は夏場にアメリカから輸入に依存している台湾向けに輸出が可能かどうかを見定めるため、平成18、19年度に商業ベースの試験輸出を行った。

18年は約7千ケース(70トン)、19年は約6千ケース(60トン)、植防上の課題は出荷の選別により解決したが、輸出価格が国内価格に較べて必ずしも有利にならないことなど価格面での課題が残った。



長野県川上村産レタス(台北)

## (2) 果実

### みかん

みかんの輸出は明治初期から米国在住日本人向けから始まり、100年を超える歴史がある。その後、大正～昭和期にかけて、クリスマスを中心に出回る「クリスマスオレンジ」として輸出され、戦後においてはカナダ向け輸出が中心となっている。

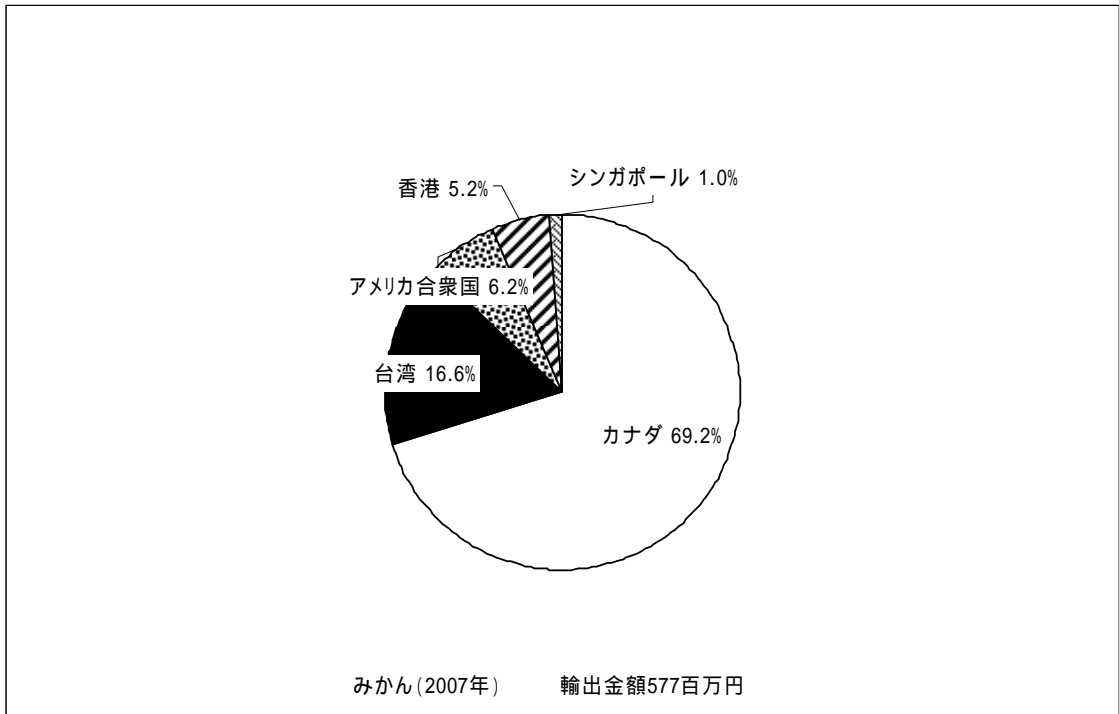
輸出のピークは昭和58年で2万5千トンあったが、カナダの次に多かった韓国向け（缶詰原料用）がなくなり近年は約5千トン弱と大幅に減少している。

輸出は、日本園芸農業協同組合連合会（日園連）による生産者団体が中心となって全国的な輸出体制が確立されており、日園連柑橘貿易委員会を開催し、輸出産地（現在9県）の代表者などにより輸出数量や統一品質基準などについて取り決めている。

日園連では国内の各産地から集荷した温州みかんを「サンブランド」の統一ブランドで、カナダや米国の輸入業者を通して現地の量販店で販売している。統一ブランド起用によって、競合する中国産や韓国産との差別化を図っている。

しかしながら輸出量は、大幅な円高基調やカナダへの中国産・韓国産みかんの輸入増、米国へも南米等からの柑橘輸入の影響や植物検疫の障壁により国産みかんの優位性は低下し、19年は4千5百トン、5億7千万円（うちカナダ向け88%約4千トン、米国向け5%、台湾4%、香港2%）となった。主力産地である静岡県においても高齢化の進行や「早生・普通温州みかん」から中晩柑の「青島みかん」への転換が進みカナダ向け輸出が減少している。

なお、アメリカ向けはカンキツかいよう病用の植物検疫があるため全国でも静岡県の1JAしか輸出をしていない。



静岡県産みかんの写真

### りんご

りんごの輸出は、青森県が明治期からウラジオストックや上海に輸出するなど100年余の歴史があり、とりわけ青森県りんご輸出協会（商系、農協組織が参加）が主体的な役割を担ってきた。

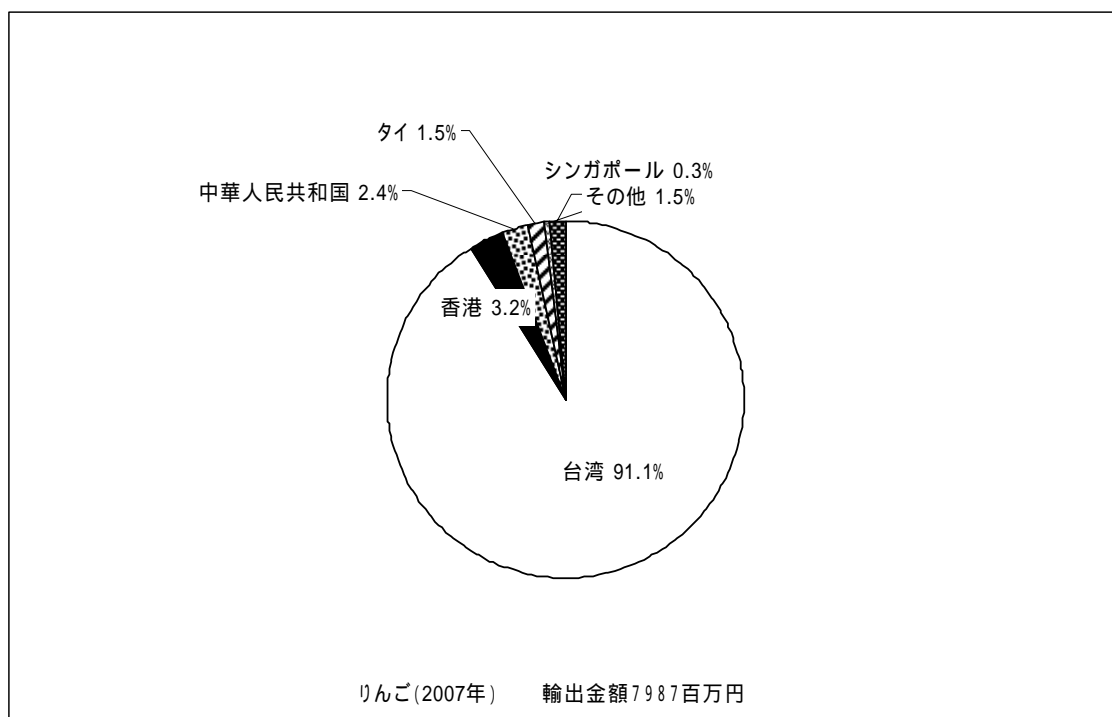
台湾向け輸出については、1955年の日台貿易協定による輸入割当制の導入により輸入制限があったため2千トン弱程度で推移してきたが、その後、2002年に台湾のWTO加盟により台湾への輸出が関係者の尽力により急増し平成19年には約2万4千トンまで増加し我が国のりんご輸出の95%を占めるに至っている。

また、りんご輸出の歴史の中では70年代に中東へも2千トンの輸出もあったが、80年代に入り、競合国であるフランスのりんごが小玉であることに端を発した輸出先国での小玉果の要求や円高もあって急速に衰えた。10年前まではタイ向けにもかなりの輸出があったが最近は中国産の影響で減っている。

現在、りんごは青森県の輸出が商系ルートを中心に全国の約9割を占めているが、同県の輸出協議会（官民組織）では、一昨年から中国市場に進出するための上海・北京などに14店舗の常設店を独自に設置し、ヨーロッパでのフルーツロジスカ出展を契機としてヨーロッパ・ロシア・中東市場への販促活動を進め新たな販路拡大に努めている。

農業生産法人（例：青森県（有）片山りんご）による欧州、中国への輸出の取組みも出てきているが、青森県の系統としての取組みの意識も芽生えつつある。

しかしりんごの輸出は輸出先国での同一品種での販売が多いことから輸出国同士の競争が激しく、高級贈答向け以外の一般消費向け市場の開拓、中国を含めた新規市場そのものの開拓が課題となっている。





青森県産りんご

なし

昭和 8 年に鳥取県から中国に初輸出が行われてから、我が国のなしの輸出も 70 年の歴史を持っている。鳥取県なしの輸出主体は県農協組織で、輸出を国内市場と同等に位置付け農業者を農協がまとめることでリスク軽減を図り、輸入会社との信頼関係を構築して輸出先への安定供給を図ってきた。

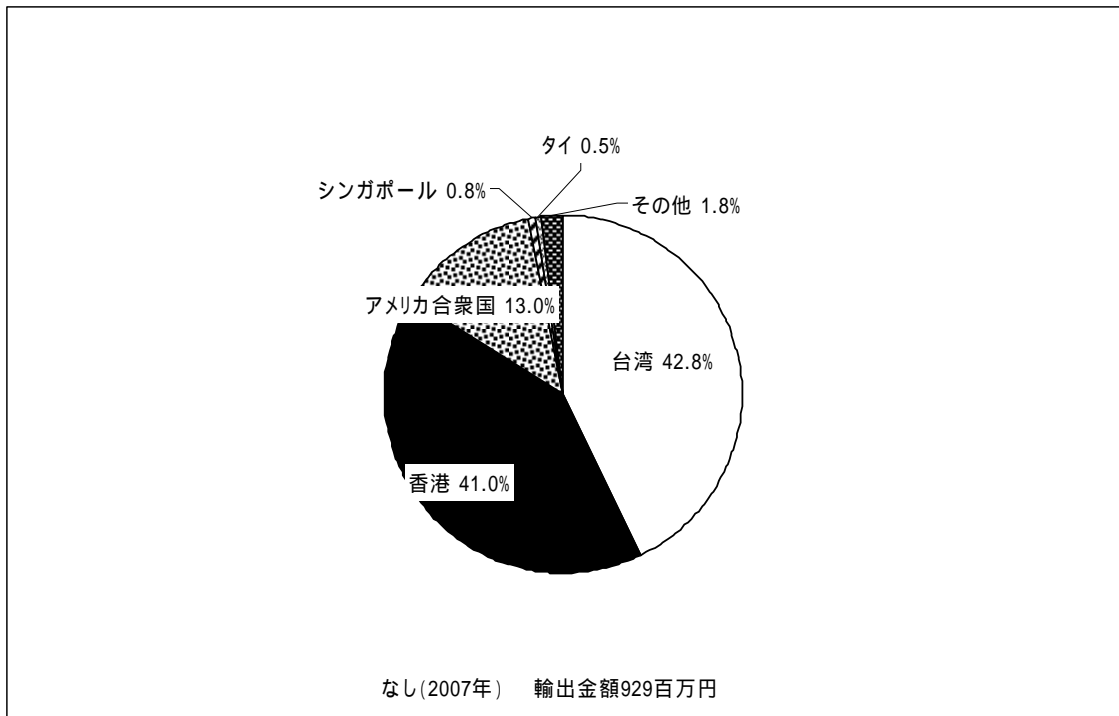
しかし昭和 57 年の約 1 万 5 千トンの輸出をピークとしてそれ以降は、鳥取豪雪(昭和 59 年)や円高等により、生産基盤の劣化や価格競争力が低下したことから漸減傾向で推移してきた。

直近 10 年間では平成 9 年が 6 千トンで輸出のピークであったが、平成 15 以降は 17 年にやや持ち直したものの作柄の不安定もあって近年 2 千トンを割る水準まで低下している。減少した理由は、香港、台湾、シンガポールで韓国産、中国産の低価格なしの輸入が増えたことによる。

19 年現在の主要輸出先は香港、台湾、米国で数量 2 千百トン、9 億 3 千万円であるが、北米、香港・台湾以外のアジアの幅広い国々、特に中国本土への輸出が課題である。

しかし中国は青梨、赤梨の大生産国であること、韓国においても新高梨など赤梨の生産が多いことから輸出攻勢があり、海外での競争が激化するなど輸出環境が厳しいことから国内産地は輸出戦略の転換期を迎えている。

今後は、これまでのように大玉など高級ギフト販売を基軸としながらも、輸出先を広め、またそれを可能とする産地における安定供給基盤(数量、品質)の確保など体質強化が求められている。



鳥取県産なし

### もも

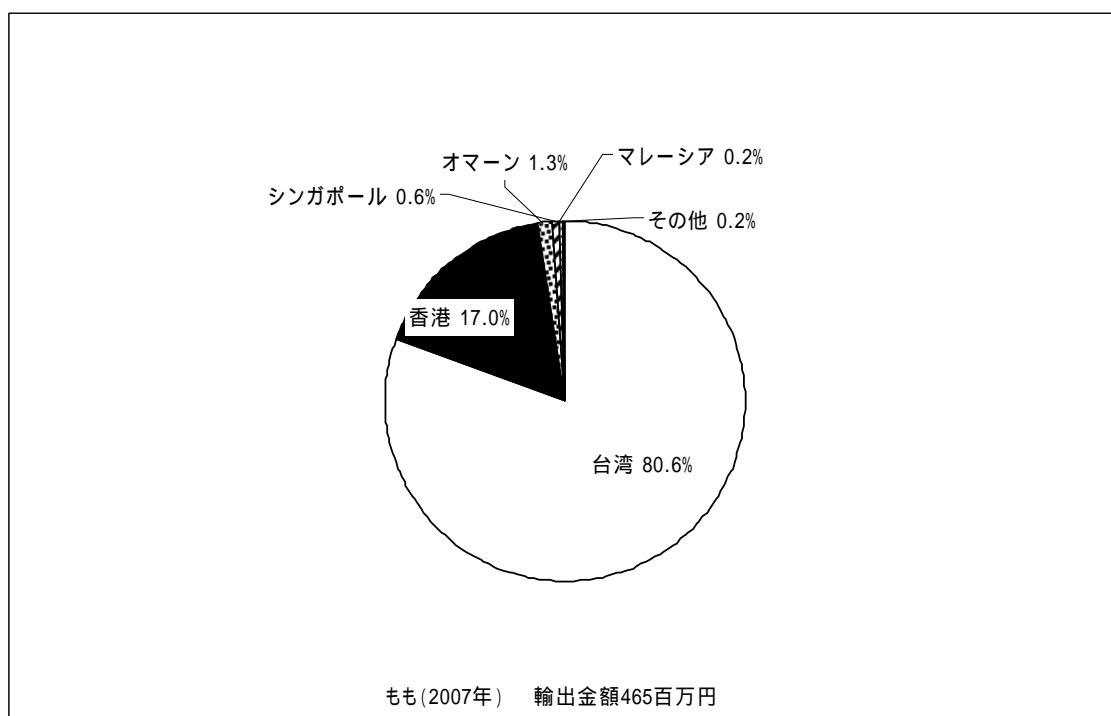
ももの輸出は平成元年から香港を中心に一部シンガポール、台湾向けに始まった。平成13年まで7～10トン程度の輸出であったが、それ以降は作柄変動の影響もあるが

500トン～700トンで推移し、近年増加傾向にある。

ももはこれまで産地の意向とは関係なく、主として市場から仕入れされたものが輸出に回っていたが、平成18年2月から台湾向けはもも、りんご、なしなど10品目の生果実の害虫規制（モモシンクイガ）がなされたため、産地においても選果施設の登録制の導入など害虫除去のための措置がなされ輸出の意識をもった対応がなされている。ももは台湾向けの害虫防除対応が最大の課題となっている。

19年の輸出実績は488トン、4億6千万円で台湾（8割）、香港（2割）が主な輸出先である。

19年には新潟県のJAが極東ロシア向けに試験輸出を始めた。



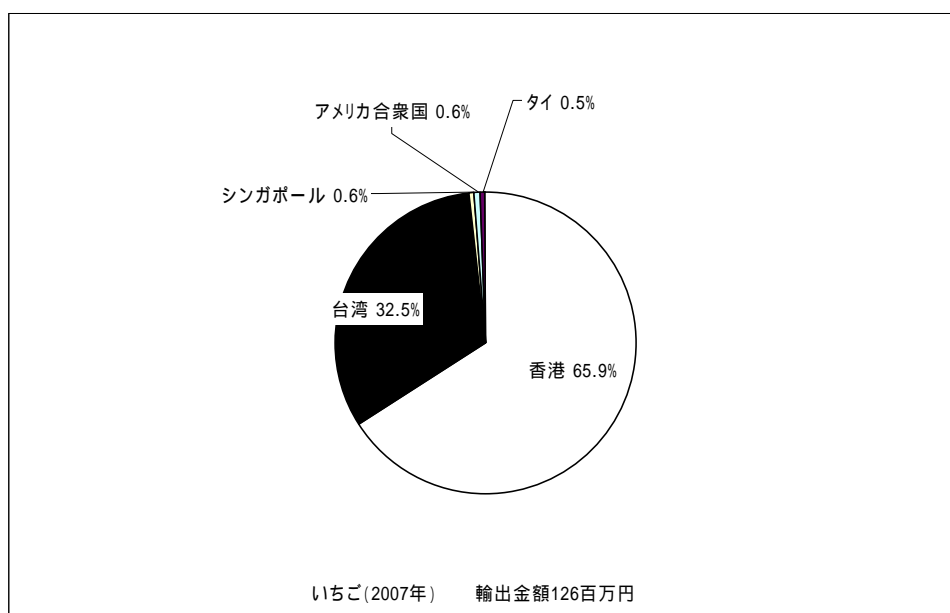


台湾輸出の用のもも、赤秀品、13玉(大玉)

## いちご

いちごは昭和60年代から香港、シンガポール向けに2トン程度の輸出がなされ、平成15年以降に輸出数量が増大している。平成19年の輸出実績は7千4百トン、1億2千6百万円。うち香港向けは8千3百万円66%、台湾向けは4千1百万円33%となっている。

香港向けいちごは輸送距離の短くサイズも大きい福岡産「あまおう」(航空便で当日香港着可能で東京市場より近い)が多く、系統出荷のほか福岡市場経由の品物も多く輸出されている。いちごはももと同様、香港・台湾での市場が近年広がっている品目である。JAふくれんでは19年からロシア向け試験輸出も開始した。



その他

このほかの品目としては、輸出数量や金額の面ではまだ規模は小さいものの全国の産地で多くの品目が海外の見本市や常設店に輸出の試みをしている。

福岡県では、いちごの「あまおう」に加えて、ぶどう、もも、みかん、いちじく、なし、富有柿など多様な品目について輸出を促進しており、県行政主導型の輸出事例の先達といえる。90年代は香港をターゲットにした事業を展開してきたが、近年は中国・上海や台湾、シンガポール等輸出先の拡大に努めている。輸出用の県産ブランドマークとして「丸福マーク」も作成した。

岡山県、広島県では、農協、県本部を中心に、量は少ないものの、台湾、シンガポールに向けて、マスカットやピオーネの輸出が始まっている。

和歌山県では、JAグループが推進役となり行政と協調して、かきの輸出に取り組んでいる。同県では早生柿の出荷のピークによって国内市場が過剰傾向になるため、出荷調整に輸出を位置付けている。2000年度から香港、台湾への試験輸出が開始され、現在に至っている。鳥取県でも県本部が主体となって富有柿を台湾、タイに輸出している。

栃木県では、平成16年から「(社)とちぎ農産物マーケティング協会」が主体となって、「にっこり」なしや「とちおとめ」いちご、「巨峰」ぶどうを香港、タイ、台湾、シンガポールへ輸出している。



九州産いちご(香港)



・果物

(単位:百万円)

	年次	合計	対前年比	輸出相手国ベスト5									
				1		2		3		4		5	
かき	H13	111	-	香港	67	タイ	36	シンガポール	3	マレーシア	2	フィリピン	2
	H14	138	124.3%	台湾	52	香港	50	タイ	31	ベトナム	2	シンガポール	1
	H15	123	89.1%	タイ	61	香港	40	台湾	21	-	-	-	-
	H16	80	65.0%	タイ	42	香港	26	台湾	12	シンガポール	1	-	-
	H17	172	215.0%	タイ	88	香港	52	台湾	30	オマーン	1	シンガポール	1
	H18	149	86.6%	タイ	63	台湾	43	香港	40	オマーン	3	-	-
みかん	H13	152	102.0%	タイ	88	香港	43	台湾	17	オマーン	4	ロシア	1
	H14	537	-	カナダ	416	アメリカ合衆国	51	北朝鮮	26	香港	15	グアム(米)	8
	H15	532	99.1%	カナダ	470	香港	22	北朝鮮	12	シンガポール	9	グアム(米)	7
	H16	526	98.9%	カナダ	444	アメリカ合衆国	39	香港	16	グアム(米)	9	台湾	6
	H17	509	96.8%	カナダ	419	アメリカ合衆国	41	香港	14	台湾	12	シンガポール	7
	H18	509	100.0%	カナダ	395	アメリカ合衆国	42	台湾	33	香港	24	シンガポール	8
りんご(生鮮)	H13	371	72.9%	カナダ	227	台湾	66	香港	27	アメリカ合衆国	26	シンガポール	13
	H14	577	155.5%	カナダ	399	台湾	96	アメリカ合衆国	36	香港	30	シンガポール	6
	H15	613	-	台湾	407	香港	76	タイ	51	インドネシア	20	シンガポール	20
	H16	2,658	433.3%	台湾	2,394	香港	98	タイ	87	-	0	-	-
	H17	4,269	160.6%	台湾	4,010	香港	93	タイ	87	インドネシア	33	米	22
	H18	2,933	68.7%	台湾	2,667	香港	85	タイ	81	米	23	インドネシア	19
なし(生鮮)	H13	5,350	182.4%	台湾	5,020	香港	116	タイ	84	中華人民共和国	59	アメリカ合衆国	23
	H14	5,697	106.5%	台湾	5,280	香港	137	タイ	98	中華人民共和国	87	インドネシア	30
	H15	7,987	140.2%	台湾	7,279	香港	252	中華人民共和国	191	タイ	121	シンガポール	27
	H16	777	-	香港	404	台湾	204	アメリカ合衆国	121	シンガポール	22	-	-
	H17	762	98.1%	香港	454	台湾	162	アメリカ合衆国	119	オーストラリア	10	-	-
	H18	624	81.9%	台湾	256	香港	212	アメリカ合衆国	127	豪州	18	グアム(米)	4
ぶどう	H13	681	109.2%	台湾	388	香港	125	アメリカ合衆国	122	中華人民共和国	13	カナダ	11
	H14	796	116.9%	台湾	371	香港	266	アメリカ合衆国	125	カナダ	10	中華人民共和国	10
	H15	532	66.8%	香港	224	台湾	171	アメリカ合衆国	117	中華人民共和国	5	タイ	3
	H16	929	174.6%	台湾	398	香港	381	アメリカ合衆国	121	シンガポール	7	タイ	5
	H17	28	-	香港	28	-	-	-	-	-	-	-	-
	H18	62	221.4%	台湾	42	香港	20	北朝鮮	1	マレーシア	1	-	-
桃(生鮮)	H13	79	127.4%	台湾	61	香港	17	オマーン	1	-	-	-	
	H14	110	139.2%	台湾	78	香港	25	シンガポール	4	オマーン	1	中華人民共和国	1
	H15	175	159.1%	台湾	118	香港	45	シンガポール	8	タイ	1	オマーン	1
	H16	299	170.9%	台湾	205	香港	72	オマーン	10	シンガポール	9	アメリカ合衆国	2
	H17	414	138.5%	台湾	266	香港	108	シンガポール	21	オマーン	13	ロシア	3
	H18	8	97.3%	香港	8	-	-	-	-	-	-	-	-
全品目合計	H13	302	378.1%	台湾	293	香港	9	中華人民共和国	1	グアム(米)	1	-	-
	H14	201	66.6%	台湾	190	香港	12	中華人民共和国	1	-	-	-	
	H15	231	114.7%	台湾	213	香港	15	オマーン	2	シンガポール	1	-	
	H16	428	185.3%	台湾	386	香港	39	シンガポール	2	オマーン	1	グアム(米)	1
	H17	364	85.0%	台湾	311	香港	49	シンガポール	2	オマーン	2	マカオ	1
	H18	465	127.7%	台湾	375	香港	79	オマーン	6	シンガポール	3	マレーシア	1
全品目合計	H14	4,548	-										
	H15	6,174	135.8%										
	H16	4,770	77.3%										
	H17	7,664	160.7%										
	H18	7,871	102.7%										
	H19	11,214	142.5%										

重量ベース(H13～H19年までの経年変化)

主な品目の輸出货量数量ベース(上位5ヶ国・H13～H19確定値)(単位:MT)

・野菜

	年次	合計	対前年比	輸出相手国ベスト5									
				1	2	3	4	5					
ながいも(生鮮・冷蔵・冷凍・乾燥)	H13	2,795	-	台湾	2,454	アメリカ合衆国	268	中華人民共和国	60	香港	5	シンガポール	4
	H14	4,026	144.0%	台湾	3,681	アメリカ合衆国	266	中華人民共和国	65	香港	4	シンガポール	3
	H15	3,801	94.4%	台湾	3,420	アメリカ合衆国	296	中華人民共和国	61	香港	7	シンガポール	5
	H16	3,206	84.3%	台湾	2,823	アメリカ合衆国	340	トンガ	12	中華人民共和国	10	香港	6
	H17	5,739	179.0%	台湾	4,422	アメリカ合衆国	707	中華人民共和国	607	タイ	2	ドイツ	2
	H18	6,903	120.3%	台湾	5,728	アメリカ合衆国	1,097	中華人民共和国	65	タイ	5	シンガポール	4
	H19	5,794	83.9%	台湾	4,784	アメリカ合衆国	980	シンガポール	10	中華人民共和国	8	タイ	7
いちご(生鮮)	H13	4	-	香港	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	H14	4	100.0%	香港	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	H15	11	275.0%	香港	9	台湾	2	-	-	-	-	-	-
	H16	10	90.9%	香港	6	台湾	5	-	-	-	-	-	-
	H17	35	350.0%	台湾	22	台湾	13	タイ	0.2	-	-	-	-
	H18	66	188.6%	香港	38	台湾	27	タイ	1	-	-	-	-
	H19	74	112.1%	香港	50	台湾	23	シンガポール	0.4	アメリカ合衆国	0.3	タイ	0
メロン	H13	3	-	香港	2	台湾	0.3	シンガポール	0.2	英国	0.1		
	H14	5	166.7%	香港	2	台湾	2	オマーン	0.5	北朝鮮	0.4	フランス	0.1
	H15	3	60.0%	台湾	1.3	オマーン	1.2	香港	0.5				
	H16	6	200.0%	台湾	4	オマーン	0.8	香港	0.8	大韓民国	0.4		
	H17	11	183.3%	香港	5	台湾	3.5	オマーン	1	タイ	1	大韓民国	0.4
	H18	22	200.0%	香港	9	台湾	7	オマーン	5	シンガポール	1	大韓民国	0.2
	H19	49	222.7%	香港	21	オマーン	15	台湾	8	シンガポール	3	ロシア	1
キャベツ	H13	88	-	香港	43	中華人民共和国	39	台湾	6	-	-	-	-
	H14	83	94.3%	香港	69	中華人民共和国	4	-	-	-	-	-	-
	H15	22	26.5%	香港	22	-	-	-	-	-	-	-	-
	H16	161	731.8%	大韓民国	80	中華人民共和国	31	台湾	6	香港	19	シンガポール	25
	H17	1,543	958.4%	台湾	1,409	中華人民共和国	74	香港	47	シンガポール	8	アメリカ合衆国	2
	H18	258	16.7%	台湾	160	香港	83	シンガポール	10	アメリカ合衆国	5		
	H19	1,943	753.1%	台湾	1,707	香港	192	中華人民共和国	18	シンガポール	13	アメリカ合衆国	3
レタス	H13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	H14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	H15	11	-	大韓民国	11	-	-	-	-	-	-	-	-
	H16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	H17	24	-	台湾	24	-	-	-	-	-	-	-	-
	H18	50	208.3%	台湾	50	-	-	-	-	-	-	-	-
	H19	181	362.0%	台湾	176	大韓民国	5	-	-	-	-	-	-
だいこん (にんじん及びかぶを 除く根菜類全般)	H13	1,002	-	台湾	884	アメリカ合衆国	68	中華人民共和国	21	香港	16	グアム(米)	6
	H14	517	51.6%	台湾	301	中華人民共和国	127	アメリカ合衆国	41	香港	33	シンガポール	9
	H15	355	68.7%	台湾	248	アメリカ合衆国	62	香港	42	グアム(米)	2	シンガポール	1
	H16	461	129.9%	台湾	301	香港	87	アメリカ合衆国	31	大韓民国	25	オーストラリア	7
	H17	293	63.6%	台湾	167	香港	78	中華人民共和国	25	アメリカ合衆国	13	グアム(米)	4
	H18	164	56.0%	台湾	67	香港	67	アメリカ合衆国	16	中華人民共和国	6	シンガポール	3
	H19	185	112.8%	台湾	58	香港	106	アメリカ合衆国	20	グアム(米)	1	-	-
合計	H14	9,240	-										
	H15	6,653	72.0%										
	H16	5,805	87.3%										
	H17	9,680	166.8%										
	H18	10,042	103.7%										
	H19	14,795	147.3%										

・果物

(単位:MT)

	年次	合計	対前年比	輸出相手国ベスト5									
				1	2	3	4	5					
かき	H13	535	-	香港	337	タイ	162	シンガポール	16	マレーシア	9	フィリピン	7
	H14	523	97.8%	香港	232	台湾	146	タイ	122	ベトナム	12	シンガポール	11
	H15	444	84.9%	タイ	206	香港	195	台湾	42				
	H16	241	54.3%	タイ	115	香港	94	台湾	31	シンガポール	1		
	H17	605	251.0%	タイ	291	香港	216	台湾	97	シンガポール	1	オマーン	1
	H18	388	64.1%	タイ	170	香港	122	台湾	94	オマーン	1		
	H19	384	99.0%	タイ	231	香港	114	台湾	37	オマーン	1	アラブ首長国連邦	1
みかん	H13	5,357	-	カナダ	4,728	アメリカ合衆国	291	北朝鮮	106	香港	91	ニュージーランド	31
	H14	5,059	94.4%	カナダ	4,762	香港	137	北朝鮮	55	シンガポール	38	グアム(米)	27
	H15	5,345	105.7%	カナダ	4,889	アメリカ合衆国	275	香港	97	グアム(米)	35	シンガポール	26
	H16	4,977	93.1%	カナダ	4,523	アメリカ合衆国	271	香港	70	台湾	34	シンガポール	25
	H17	4,906	98.6%	カナダ	4,364	アメリカ合衆国	256	香港	130	台湾	99	シンガポール	35
	H18	2,710	55.2%	カナダ	2,267	アメリカ合衆国	155	香港	114	台湾	105	シンガポール	43
	H19	4,557	168.2%	カナダ	4,010	アメリカ合衆国	218	台湾	170	香港	105	シンガポール	22
りんご(生鮮)	H13	2,175	-	台湾	1,520	香港	221	タイ	139	大韓民国	94	シンガポール	66
	H14	10,210	469.4%	台湾	9,424	香港	331	タイ	223	シンガポール	81	インドネシア	52
	H15	16,791	164.5%	台湾	16,114	香港	258	タイ	215	インドネシア	79	アメリカ合衆国	58
	H16	10,089	60.1%	台湾	9,458	香港	191	タイ	181	アメリカ合衆国	61	シンガポール	46
	H17	17,099	169.5%	台湾	16,378	香港	250	タイ	180	中華人民共和国	132	アメリカ合衆国	55
	H18	18,760	109.7%	台湾	17,869	香港	312	タイ	202	中華人民共和国	156	インドネシア	63
	H19	25,727	137.1%	台湾	24,360	香港	505	中華人民共和国	325	タイ	245	シンガポール	67
なし(生鮮)	H13	2,860	-	香港	1,761	台湾	498	アメリカ合衆国	377	シンガポール	104	オランダ	28
	H14	2,664	93.1%	香港	1,650	台湾	556	アメリカ合衆国	367	オーストラリア	310	シンガポール	27
	H15	1,886	70.8%	台湾	725	香港	681	アメリカ合衆国	403	オーストラリア	48	グアム(米)	90
	H16	1,951	103.4%	台湾	1,072	香港	385	アメリカ合衆国	371	大韓民国	32	カナダ	28
	H17	2,137	109.5%	中華人民共和国	908	台湾	769	香港	368	タイ	28	シンガポール	27
	H18	1,355	63.4%	香港	626	台湾	401	アメリカ合衆国	285	中華人民共和国	12	カナダ	8
	H19	2,092	154.4%	香港	929	台湾	824	アメリカ合衆国	276	シンガポール	20	中華人民共和国	13
ぶどう	H13	36	-	香港	36	-	-	-	-	-	-	-	-
	H14	61	169.4%	台湾	43	香港	18	マレーシア	3	北朝鮮	2	-	-
	H15	72	118.0%	台湾	55	香港	17	オマーン	2	-	-	-	-
	H16	98	136.1%	台湾	68	香港	26	シンガポール	3	オマーン	0.2	タイ	0.1
	H17	155	158.2%	台湾	96	香港	51	シンガポール	8	タイ	1	オマーン	0.2
	H18	268	172.9%	台湾	175	香港	71	アメリカ合衆国	13	シンガポール	7	オマーン	2
	H19	362	135.1%	台湾	234	香港	104	シンガポール	18	オマーン	2	ロシア	1
桃(生鮮)	H13	10	-	香港	10	-	-	-	-	-	-	-	-
	H14	515	5150.0%	台湾	502	香港	12	中華人民共和国	0.2	グアム(米)	0.1	-	-
	H15	331	64.3%	台湾	317	香港	13	中華人民共和国	0.2	-	-	-	-
	H16	374	113.0%	台湾	356	香港	17	シンガポール	1	オマーン	0.2	-	-
	H17	713	190.6%	台湾	665	香港	45	シンガポール	2	オマーン	0.3	グアム(米)	0.2
	H18	425	59.6%	台湾	367	香港	55	シンガポール	2	オマーン	0.2	マカオ	0.2
	H19	488	114.8%	台湾	394	香港	89	シンガポール	2	オマーン	1	マレーシア	1
合計	H14	19,623	-										
	H15	25,927	132.1%										
	H16	18,482	71.3%										
	H17	26,204	141.8%										
	H18	24,864	94.9%										
H19	35,287	141.9%											

